

第 17 回流動層技術コ - ス【実習と講義】開催のご案内

主催 産業技術総合研究所

共催および協賛 (交渉中)

流動層技術は固体粒子を扱うプロセスとして、エネルギー、化学プロセス、製薬、廃棄物処理など広い分野で実用に供されています。本コースは、流動層内で起る諸現象を目で見ながら基礎技術を体得する実習と、第一線の著名な講師による講義からなり、若手・中堅技術者を対象に開催しています。

会期 2002年9月4日(木)~9月5日(金)

会場 産業技術総合研究所 北海道センタ -

〒062-8517 札幌市豊平区月寒東 2-17

参加費 65,000円 (テキスト、実習費、昼食代等を含み、旅費・宿泊費は各自負担です。)

プログラム

第1日目、9月4日(木) 講義とQ & A

受付開始(9:00)

講義 (09:30~10:30)

「流動層入門(仮題)」

産業技術総合研究所 幡野 博之

講義 (10:30~12:00)

「流動層の化学プロセスへの応用(仮題)」

三菱化学株式会社 牛窪 孝

講義 (13:00~14:30)

「流動層燃焼(仮題)」

出光興産石炭研究所 藤原 尚樹

講義 (14:45~16:05)

「実習講義」(講師はすべて産業技術総合研究所研究員)

流動層石炭燃焼

鈴木 善三

高温における流動化

千葉 繁生

伝熱特性

松田 聡

循環流動層

倉本 浩司

三相流動層

池田 光二

気泡・粒子挙動の測定

幡野 博之

粉体物性測定

遠藤 茂寿

何でもQ & A (16:10~17:00)

流動層に関するすべての質問に講師全員が答えます。質問は予めHPに書き込みます。

懇親会(18:00~20:00) 会場:京王プラザホテル札幌2F クローバ - ル - ム

第2日目、9月5日(金) 実習と所内見学

実習 (9:00~11:30) 上記7コ - スの中から1コ - スを選択する。のみ1日コース。

産業技術総合研究所北海道センタ - 内見学(12:30~14:00)

実習 (14:00~16:30)

午前と異なるコ - スを選択する(但し、は全日コ - スなので継続する)。

参加申し込み 必要事項(氏名、年齢、流動層経験年数、勤務先、連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail)、希望実習科目と順位)を記入の上、7月25日までにE-mailまたはFAXで産総研幡野宛にお申し込み下さい。定員30名としますが、場合によっては若干名増員します。

参加費払い込み 参加受付確認のための受付書と一緒に請求書を送付しますので、受領後速やかに指定先へ振り込んで下さい。

問い合わせ先 産業技術総合研究所

幡野 博之 (TEL:029-861-8223、Fax:029-861-8209、E-mail:h.hatano@aist.go.jp)

ホームページ(URL) <http://unit.aist.go.jp/eutech/eufuel/fbc17/index.htm>